

佐々木ゆりか

食に関する取り組みについて



▲代表質問に初登壇する佐々木ゆりか

Q 人為的に遺伝子操作した「ゲノム編集食品」について、表示義務がないのは問題だが、見解は。

A 国ではゲノム編集によるDNA変化は、自然界や従来品種改良でも起こりうる範囲で、遺伝子組み換え食品と同等の安全性審査は必要ないとしている。この技術は短期間で品種改良が可能となる画期的なものだが、新しい技術であり、食品への応用に消費者が不安や疑問を抱くことも承知している。国は新たな科学的知見が得られた場合、必要に応じ現在の取扱いを見直すとしており、動向を注視していきたい。

Q 朝食の欠食率は18歳から29歳で44.8%と一番高い。親元を離れるなどして自分で日々の食事作りを始める年代でもある。子どものうちから食と健康が繋がっていることを伝え、自立の過程で健康的な食習慣を続けられる力を身につける必要がある。子どもの食育について見解は。

A 栄養バランスのとれた食や生活リズムを子どものうちから確立することは将来の健康の基礎となり、大変重要である。家族や友人と一緒に食事をする共食や学校、保育園、幼稚園で仲間とともに学ぶ機会を継続するほか、保護者も含めた学習の機会や啓発、地域や関係機関と連携した食育の取り組みを進める。

子ども・子育て施策について

Q 北広島市子どもの権利条例が制定されてから10年。第18条にもとづく救済委員会設置の成果は。

A 年間約80件の相談への助言や救済申立てを受けた。調査や当事者双方への働きかけなど子どもの権利の保障に重要な意義と役割を担っている。

教育施策について

Q 不登校児童生徒への教育機会確保には、学校外での多様な学びの場が必要。学校復帰を前提としない教育の場の必要性について見解は。

A 適応指導教室みらい塾では学校復帰のみを前提とせず、生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立できるよう指導・支援を行っている。

2022年第1回臨時会 1月20日

●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業について、一般会計補正予算12億6,928万8千円を可決。



2021年第4回定例会 一般質問 2021年12月7・8日

佐々木ゆりか

化学物質から体を守る取り組みについて

Q 市民を化学物質による被害から守り、必要な市民サービスを受けられる環境を整備すべき。香害について見解は。

A 柔軟剤や洗剤、芳香剤等の香りに含まれる化学物質により、めまいや吐き気、頭痛などを引き起こすことがあり、配慮が必要と認識している。

コロナ禍における健康への取り組みについて

Q 市のがん検診・特定健診の受診率は、新型コロナウイルスの影響を受ける前と比較してどうか。

A 2020年度はがん検診受診者が約32%減、特定健診受診者が約14%減。2021年7月以降のがん検診受診状況は、2019年度並みまで回復した。

鶴谷さとみ

保育行政について

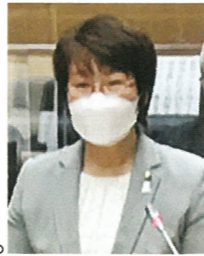
Q 公立保育園は、児童福祉の拠点として果たす公ならではの役割があるが考えるが市長の見解は。

A 保育行政を実践する行政機関としての役割、市内の子育て支援施設と連携、家庭保育も含めた地域の子育て支援拠点としての役割等を持つ。

ひとり親家庭への支援について

Q 父母が離婚協議中などにより、別居している場合の児童手当受給者変更等の公的支援制度の周知及び本市での対応状況は。

A 市ホームページや離婚等相談時に個別に手続き等を周知している。



鶴谷さとみ & 佐々木ゆりかの活動報告

おしゃべりカフェ & プチ議会報告会

1/21

みんなで集まったの対話が難しい中、オンライン併用で開催しました。コロナ禍で増え続けている子どもの不登校への支援や、ボールパーク建設に伴う自然環境への懸念など、幅広い話題で意見交換しました。



編みものDEおしゃべりカフェ

3/18

かぎ針を使った簡単な編みものをしながら、おしゃべりカフェを開催しました。ごみ収集に関わるひと言から始まり、新たに広域処理施設ができることや分別方法の変更など、生活に身近な話題でおしゃべりが弾みました。



▲初心者にはベテランの指導つきで、12名の参加者が編み物を楽しみました。

北広島市議会 第2回定例会のご案内

会期：6月6日(月)～6月27日(月)

鶴谷さとみ 佐々木ゆりか 一般質問

6月15日(水) 10時～(予定)

問合せ：北広島市議会事務局 ☎011-372-3311

北広島市議会中継 検索

36年目の4.26チェルノブイリデー 市民集会

4/26

今年チェルノブイリ原発事故から36年。さくら咲く大通公園に約150人が集まりました。集会では、福島からの避難者からの生の声や、泊原発や核のごみに関する後志・寿都・幌延からの報告がありました。また、この数か月で世界が直面している事態としてロシア軍による原子力発電所への軍事攻撃についても共有されました。

地震や紛争が起きた時、原発は真っ先に災禍のもとになってしまいます。核の脅威のない世界を子どもたちに手渡すため、脱原発への声を挙げ、できることを探し行動していきましょう。



ハガキ↓、または入力フォーム→でご意見をお聞かせください。 https://snet21.jp/contact/



ひとことアンケート

さいきん き 最近、気になっていることや問題^{もんだい}とおも と思うこと^{おも}について、○で囲んでください。

けんぽうかいせい 憲法改正 しんりやく ウクライナ侵略 へいわもんだい 平和問題

こそだ 子育て かいご 介護 ワクチン ワクチン きょういく 教育

しょう しょうがい者支援 しょうり 核のごみ かくのゴミ

わかもの 若者の就労 しゅうろう 気候変動 きこうへんどう さいがいたいさく 災害対策

マイナンバー しょうがた 新型コロナ対策 しんがた

その他^{ほか}

■あなたの年齢^{ねんれい} (以下は無記入も可) ^{いか} (10・20・30・40・50・60・70・80～) ^{むきにゆう} 歳代^{さいだい}

お名前^{なまえ}

ご住所^{じゅうしょ}

お電話番号^{でんわばんごう}